



## 持留でカーリング大会

11月6日(日)、持留小学校体育館において、持留公民分館主催による「Engawa えんがわ curling」が開催されました。

幅広い世代で楽しめる軽スポーツをしたいと、冬季オリンピックで見たカーリングを体育館でもできるように、コートサイズを半分にし、ゲームに使用する道具やコートは手作りしました。

当日は子どもから大人まで1チーム3人の計8チームが熱戦を繰り広げました。キャスター付きのストーンが予想外の軌道を見せて盛り上がりました。

同分館長の岡元修一さんは「地域の人が集まる場を作っていきたい。月2回練習を実施しているので今後も大会を開催していきたいです」と話されました。



## 伝統芸能「棒踊り」を披露

11月4日(金)、野方小学校の校庭において、同校4～6年生32名が地域住民や保護者に棒踊りを披露しました。

児童は、棒踊り保存会や保護者の指導の下、練習に励み、6年生が4年生に教えるなど自主練習も積んできました。当日は同会の生歌に合わせて踊りました。

6年生の倉富玲れいさんは「とても心に残りました。楽しかった」と振り返り、同会の山下隆男さんは「継承していくことは難しくなっているが、子どもたちが大人になって思い出してくれたら」と話されました。



## 菱田のよりよい明日のために協議

11月2日(水)、菱田小学校において、同校学校運営協議会による「菱田の明日を語る会」が開催されました。

本会には、同協議会委員や保護者、菱田公民分館役員、ひまわりサポーター、民生委員・主任児童委員、PTA三役、同校職員が参加し、菱田地区や同校のさらなる活性化に向け、学校や家庭、地域が連携をさらに緊密にするための方策が協議されました。

同校の福森真一校長は「今回の協議で、顔見知りになることからだと再確認しました。地域との繋がりが密になるよう進めていき、学校が地域の拠点になるよう活動していきたい」と話されました。